外郭団体の徹底検証の取組み状況について

1

優遇措置の撤廃(随意契約の見直し)

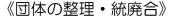
平成 20 年度における本市の外郭団体との随意契約は、100 万円以下の少額随意契約を除き、約 197 億円でした。これらの随意契約について、競争入札の導入等の点検を行い、25 年度には競争性のない随意契約額を25 億円まで削減することを目標としており、25 年度決算において目標を達成しました。

区分	競争性のない随意契約額	対20年度比率
点検時(平成 20 年度決算)	197 億円	
実績(平成25年度決算)	21 億円	11%
最終目標(平成 25 年度)	25 億円	13%

2

運営状況や財務状況の一斉調査

(1) 運営状況の調査



本市の外郭団体43団体について、整理・統廃合等をすすめ、平成25年度には27 団体とすることを目標としています。平成25年度末において25団体まで削減し、最終目標を達成しました。

	整理 • 紛				
区分	団体廃止	4t.	基幹事業	存続	合計
	統合	ひが失高り			
点検時(平成 20 年度)	11 団体	4 団体	4 団体	24 団体	43 団体
実績	O団体	O団体	2団体	23 団体	25 団体
(平成25年度末)	(▲11)	(▲4)	(▲2)	(▲1)	(▲18)
最終目標	O団体	O団体	3 団体	24 団体	27 団体
(平成 25 年度)	(▲11)	(▲4)	(▲1)		(▲16)

《役員の削減》

外郭団体の役員数については、平成 20 年度における役員数 689 人を、平成 25 年度には、138 人(20%)を削減し、551 人までにすることを目標としています。 平成 25 年 4 月において 308 人まで削減し、最終目標を達成しました。

区分		须号 ≪米市			
		役員総数	常勤役員数	非常勤役員数	
点検	時(平成 20 年度)	689人	110人	579人	
実	役員数 (平成 25 年 4 月)	308人	71 人	237人	
実 績 -	削減数	▲381 人	▲39人	▲342人	
	(削減率)	(▲55%)	(▲35%)	(▲59%)	
最終目標	役員数	551人			
	(平成 25 年4月)	3317	目標値は設定していない		
	削減数	▲138人			
	(削減率)	(▲20%)			

(2) 財務状況の調査

《外郭団体への支出の削減(民間への移行等)》

本市の財政的関与の見直しという視点から、競争性のある契約方式の導入をすすめるとともに、補助金についても、公益性の程度や援助の必要性を厳格に確認することとしております。平成 20 年度における支出額合計 287 億円を、平成 22 年度には、68 億円(24%)削減し、219 億円までにすることを最終目標として取り組みました。

平成 22 年度決算において、支出額合計として 193 億円まで削減し、最終目標を達成しております。なお、参考までに平成 25 年度決算では、支出額合計として 121 億円となっております。